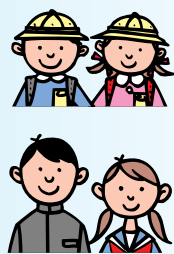


## 中学3年生まで医療費が 完全無料化!

江戸川区内に住む、国民健康保険・社会保険などの健康保険に加入している子ども(中学3年生まで)が対象です。病院等で支払う医療費のうち、保険診療の自己負担分を江戸川区が助成します。



1

## 妊婦検診、公費負担が 5回に拡大!

妊婦健康診査の公費助成がこれまでの2回(前期・後期)から5回に拡大されます。

妊婦健康診査助成金、里帰り受診者に対する受診費用助成が2回から5回に拡大されます。



2

## 区内全小学校に AED(除細動器)設置!

本年4月から小学校73校全てと共育プラザに大人用と小児用パッドを備えたAED(自動体外式除細動器)が新たに設置されます。

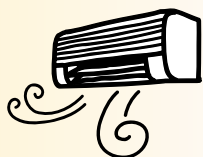


3

## 区内全小学校への クーラー設置!

快適な学習環境等を確保するために平成19年度は、中学校32校に設置。

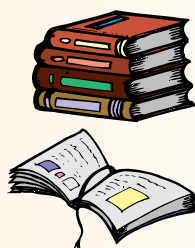
平成20年度は区内全小学校72校の普通教室と全区立幼稚園にクーラーが設置されます。



4

## 学校図書館の 大幅な蔵書充実!

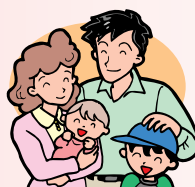
子ども達の豊かな心の育成と学力向上のために学校図書館の図書費が大幅に増額され、小学校では36,000冊、中学校でも16,000冊が新しく増冊されます。



5

## 親子広場「あい・あい」 事業の実施!

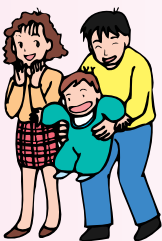
親子と一緒に参加し、親子同士や同世代・異世代の人たちが交流する場です。区立幼稚園をコミュニティの場として活用し、幼稚園と地域の応援団が協力して実施します。



6

## 子育てサポートひろば 事業の拡大!

ファミリーサポート協力会員が短時間子どもを預かることで、育児ストレス等の負担を軽減し、安定した養育が出来る「子育てひろば」が共育プラザ南篠崎、共育プラザ葛西の2箇所で開催します。



7

# 江戸川区 平成20年度予算

平成20年度予算は、区民生活向上と福祉向上のために新規事業25、拡充事業84の109事業が盛り込まれた予算です。ここでは新予算のいくつかをご紹介します。

## 多様化する女性の 生き方を応援!

女性センターの充実を図りました。

- 女性のための法律相談(月1回)
- 女性総合相談(週5回)
- 女性に対する暴力相談(週1回)
- カウンセリング(週2回)
- 各種セミナーも開催

□問合せ先  
江戸川区女性センター  
TEL 03-5676-2455

8

## 住宅・マンション等の 耐震化率を95%に!

災害対策の充実のために耐震診断・設計・工事における区の助成制度が全面的に見直されました。

耐震工事をする場合の助成

- ①戸建住宅  
住民税非課税世帯⇒工事費の2/3
- ②戸建住宅  
住民税課税世帯⇒工事費の15.2%
- ③分譲マンション⇒工事費の15.2%

9

## 緊急地震速報装置の設置

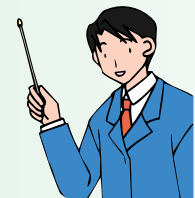
地震が来ることを事前に音声で知らせる緊急地震速報装置を区立小中学校、図書館、コミュニティ会館、事務所等、区の施設244カ所に設置。



10

## ニート・フリーターの 就労支援の拡大

若年者の就労支援策をさらに拡充。ミニ面接会・若年者就労応援セミナーを身近な地域で開催するなど工夫を凝らし回数を増やす。その他、就職面接会を実施。



11

## 中小企業の経営基盤の強化!

厳しい経営環境にある区内中小企業の皆様の経営の安定と金利の負担を軽減するために助成と補助を継続します。

全融資に対する利子補給と信用保証料を共に実施しているのは23区で唯一です。



12

## 熟年者の介護予防の充実!

65歳以上で介護保険非該当の特定高齢者を対象に趣味・生きがい活動や健康体操などの介護予防を行います。

[会場] 瑞江・清新・小岩・小松川の各ふれあいセンター  
※ご自宅から会場まではバスで送迎します。



13

## 環七シャトルバス運行継続で 増便(平日72便→100便)

愛称「シャトルセブン」  
葛飾区亀有から小岩～一之江～葛西～東京ディズニー

ランドまで区内を南北に走るバス。通勤通学時間帯に増便します。



14